

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（西武地区）第5回会議
開 催 日 時	令和2年2月6日（木） 午後7時00分 開会・午後9時10分 閉会
開 催 場 所	西武公民館 2階 大会議室
議 長 氏 名	吉田賢紀会長
出席委員(者)氏名	入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（西武地区）委員 佐藤秀忠、島根雄樹、清水正二、鈴木憲之、關山啓二、染谷英俊、 中島克巳、長澤ゆかり、樋口秀男、平岡武、平岡芳太郎、不破誠、 峰崎玲子、横山勝典、吉田賢紀
欠席委員(者)氏名	岩崎秋親、高橋和久、田中崇司、築地芳枝、幡野敏彦、宮西瞳
説明者の職氏名	総務部参事兼公共施設マネジメント推進課長 浅見泰志 教育部参事兼学校教育課長 北野晃 総務部公共施設マネジメント推進課主幹 増田暁伸
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 会長挨拶 3 議 事 (1) 「統合の理由」に関することについて ①西武中学校建替え工事について（事業想定） ②西武中学校と野田中学校の資産価値について ・事務局説明 ・質疑応答 (2) 「新たな学校のイメージ」に関することについて 新しい学校のイメージについて（西武中学校ハード面） ・事務局説明 ・質疑応答 (3) 「通学上の課題」に関することについて 西武中学校通学路 野田中学校通学路 ・事務局説明 ・質疑応答

	<p>(4) 「統合時の課題」に関することについて</p> <p>①学校の統合時期について</p> <p>②西武中学校の整備方法について</p> <p>(5) その他</p> <p>4 閉 会</p> <p>公 開</p>
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	11名
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・西武地区 学校統合地区検討会議について ・資料5-1 西武中学校建替え工事について（事業想定） ・資料5-2 西武中学校と野田中学校の資産価値について ・資料5-3 新しい学校のイメージについて（西武地区中学校ハード面） ・資料5-4 西武中学校通学路 野田中学校通学路 ・資料5-5 西武地区学校統合地区検討会議 令和2年度 日程・会場（案）
関係部局職員氏名	<p>教育部部長 新見輝明</p> <p>教育部次長 関谷佳代子</p> <p>教育部参事兼学校教育課長 北野晃</p> <p>教育部副参事（教職員指導担当） 伊藤浩二</p> <p>教育部教育総務課課長 鹿山泰隆</p>
事務局職員職氏名	<p>総務部部長 田雑弘章</p> <p>総務部次長 徳山寿行</p> <p>総務部参事兼公共施設マネジメント推進課課長 浅見泰志</p> <p>総務部副参事（公共施設マネジメント担当） 平沼宏之</p> <p>総務部公共施設マネジメント推進課主幹 増田暁伸</p> <p>総務部公共施設マネジメント推進課主幹 大石浩士</p>
会議録作成方法	要点筆記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 開会(午後7:00)

2 会長挨拶

3 議事

(1) 「統合の理由」に関することについて

- ①西武中学校建替え工事について(事業想定)
- ②西武中学校と野田中学校の資産価値について
 - ・事務局説明
 - ・質疑応答

(2) 「新たな学校のイメージ」に関することについて

- 新しい学校のイメージについて(西武中学校ハード面)
 - ・事務局説明
 - ・質疑応答

(3) 「通学上の課題」に関することについて

- 西武中学校通学路 野田中学校通学路
 - ・事務局説明
 - ・質疑応答

(4) 「統合時の課題」に関することについて

- ①学校の統合時期について
- ②西武中学校の整備方法について

(5) その他

4 閉会(午後9:10)

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)
委員	<p>(1) 「統合の理由」に関することについて</p> <p>各中学校の残存価格について、取得価格は国が示す単価に面積を乗じて得た額を採用したという説明の部分で、西武中学校屋内運動場を除くとのことだが、これは西武中学校の屋内運動場は実際の価格が分かるが、他は分からないということか。</p>
事務局	<p>西武中学校の屋内運動場は比較的新しいものであり、実際の価格が確認できたため、その価格を資料に示した。他の施設については価格が不明であったため、国が示す単価を使って価格を算出した。この価格は市の公式な資料として公表しているものである。</p>
委員	<p>単価を計算してみたが西武中学校の屋内運動場は㎡当たりの単価が 23 万 5 千円で、野田中学校の屋内運動場が㎡当たり 8 万円となっており、3 倍程度の開きがあるが、その点についてはどのように考えているのか。</p>
事務局	<p>市の公式な資料として、実際の価格が分かるものはその価格を示す考えである。</p>
委員	<p>その場合、取得価格の求め方が違うので、公平な比較ができないのではないか。また、中学校の土地の売却額について、西武中学校の第 2 グラウンドは周辺道路との接続が無いため売却額を計上していないとのことだが、その場合は校舎側の土地とセットで売るとか、道路を造ってから売るといようなことを考えることはできないのか。</p>
事務局	<p>西武中学校の第 2 グラウンドについて、ご意見の通り校舎側の土地とセットとして売却する可能性も考えられるが、一方で第 2 グラウンドとの間には前堀川を渡る橋があることなどの課題があり、現段階では売却が困難と考えられたため、売却額を示していない。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>野田中学校の土地単価が 2 万 8,500 円となっており、2014～2015 年の平均単価を見込んだとのことだが、古い資料だと思う。今、入間市の土地の価格は下落傾向が続いており、2019 年でも前年に比べて約 14%下落するなど変わってきている。2016 年から 2019 年の間の 3 件の取引例を調べてみたが、国道に面した商業用地 300 m²で m²単価が 1 万 1 千円、8mの市道に接する宅地見込みの 980 m²で m²単価が 3,600 円、3mの私道に接する工業用地の 940 m²で m²単価が 3,000 円となっていた。国道に接する商業用地は野田中学校の条件に合わないのを除外すると、野田中学校の周辺の土地の価格は 3,000～3,600 円程度で取引をされているので、仮に 3,600 円とすると野田中学校が 2 万 9,053 m²であるので 1 億 459 万円程度にしかならない。この程度で取引される可能性もあるのではないか。そもそも市街化調整区域であり用途が限られているため、買い手が見つからないことも考えられる。</p>
事務局	<p>市街化調整区域で取引事例が少ないこともあるが、確認ができた事例を基に試算をした。また、道路付けなどによって単価が変わることもあり、価格が流動的である中で、考えられるものを見込みとして示したものである。実際には、今後価格が下がることも考えられる。</p>
委員	<p>実際に取引をしてみないと分からないことでもあり、過去の事例だけで計れないこともあるかと思う。もしかしたらもう少し安くなってしまうことも考えられるが、これは西武中学校にも当てはまることと言えるので、概ね西武中学校の方が価格が高いということは確認ができると思う。</p>
事務局	<p>各中学校の残存価格については、市の固定資産台帳を使っており、この台帳の内容が市の公式な数字であるので、見方によって受け止め方が違う点が出てくるものと考えている。西武中学校の屋内運動場を国が示す単価で計算した場合の金額は只今計算するので、それを基に比較をしていただきたい。市街化調整区域の土地の評価については、開発によって道路を通すなどの状況によって変わってくるものである。土地の売却にあたっては様々な考え方があるが、市としては土地を高く売るために道路を築造してから売るということなどは考えず、現状の中で考えられる状況で試算をしたものであることをご理解いただきたい。市としては、こうした考えに基</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>づき土地の価格などの評価をしている。学校のような広大な土地を切り売りすることは、一番条件が悪いところが売れ残ってしまうようなことを防ぐためにも、そのまま売却することが基本となると考えている。また、西武中学校の第1グラウンドと第2グラウンドの間の橋について、道路として耐久性があるのかといった部分については良く検討しなければならないと認識している。現状のように軽自動車や生徒が通行するのは大丈夫であるが、これを道路として考えた場合は、もう少し橋としての強度を再確認しなければならないと考えている。したがって、土地を売却する際に、ここを道路として認定することとなった場合は、橋の補強も必要となると考えている。こうしたように不確定の要素があるため、本日の資料の内容が妥当なものではないかと考えている。ご指摘のように参考となる数値が示せるものであれば、補っていきたいと思っている。</p>
事務局	<p>西武中学校の屋内運動場の取得価格ついて、野田中学校のものと同様の単価で計算すると、8,248万円となる。実際の価格で計算すると1㎡当たりの単価が23万5千円であったので概ね1/3程度ということとなる。資料5-2について、西武中学校の屋内運動場の取得価格の部分に追記していただければと思う。</p>
委員	<p>学校の統合は仕方ないと思うが、西武地区は2つの学校が売却となる。他の地域でいうと、新久小学校、高倉小学校、東町小学校、東町中学校、藤沢南小学校、上藤沢中学校などは売却されない。なぜ西武地区だけ売却しなければならないのか。木を見て森を見ずというか、市は売却、売却と焦っているように思う。なぜ西武地区をいじめるようなことをするのかと思っている。西武地区で節約をすれば他の地区にお金をかけられると考えているのかと勘繰ってしまう。</p>
事務局	<p>いくつかの地区の計画の内容を紹介いただいて、売却又は転用についてお話をいただいたが、この中の新久小学校、高倉小学校、東町小学校、東町中学校、藤沢南小学校は、他の公共施設をそこに集約していく転用を考えている施設である。公共施設マネジメント事業計画が施設の量を圧縮していこうという計画であるので、学校だけに限らず他の公共施設についても、複合化や廃止といったことも計画している。このため、只今お示しい</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>ただいた施設は、廃止ではあるが売却ではなくて他の公共施設を集約あるいは移転をしていくものとし、それ以外の場所が廃止や売却の対象となっている。学校についても、売却については必ずしも西武地区だけを対象としているものではない。藤沢北小学校、黒須小学校は売却の対象となっており、宮寺・二本木地区の小学校については現在検討中のため確定はしていないが計画によっては売却の対象となるということで、いくつかの地区で他の公共施設への転用が難しいと考えられる施設については、売却の対象としている。このため、西武地区の学校は売却の対象となっていることは確かであるが、必ずしも西武地区だけがそのようなこととなっているのではなく、事業計画全体の中で跡地の活用をどうするのかということを考えていくこととしている。</p> <p>野田中学校を無くしてしまったら台風の時に西武公民館が使えず野田中学校へ避難した人をどこに持っていくのか。また、西武公民館は現在の場所が良いのか。学校だけのことでなくもっと広い目で西武地区のことを考えていかなければならないと思う。個人的な考えだが西武中学校の土地はある程度売却してコミュニティセンターとすれば、あの場所はコミュニティバスも走っているし、災害拠点もでき、学校を建てるより費用がかからない。西武地区をもう少し広い目で考えていかなければと考えている。野田中学校を 5 億円かけて改修すれば 50 年使えると議員さんが言っていた。名前は西武中学校でも構わない。子どもたちの安全・安心、勉強ができる環境などいろいろなことを考えていく必要がある。このようにして西武地区を入間市のモデル地区になるようにしてほしいと考えている。</p>
委員	<p>西武中学校に統合すれば西武地区のためにならず、野田中学校に統合すれば西武地区のためになるという論理が理解できない。</p>
委員	<p>西武中学校を売れば、その場所にコミュニティセンターができる。学校を造るより費用がかからない。支所など災害拠点もできればよいと思う。仏子地区の人は安心して生活ができると思っている。</p>
委員	<p>もし野田中学校が 50 年使えるとしても 20 年後には建替えが必要となる。そうすると市が他の地区で学校の統廃合を計画している時期の真った</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>だ中となる。市庁舎の建替えも計画されている。その時期に野田中学校を建て替えなくてはならなくなる。</p>
委員	<p>西武中学校を建て替えるかどうかも良く考えなければならない。お金がないというが知恵を絞ればできるのではないか。生徒も減っていく。いろいろな方法があると思う。5 億円をかければ野田中学校をもっと使えるのであるから、お金をかけない方法を考えていくことが良いと思う。</p>
委員	<p>そうしたとしても 20 年後に野田中学校を建て替える必要はあり、お金がかかることは変わらないと考える。</p>
委員	<p>50 年ではなく 60 年、70 年も使っていけるのではないか。</p>
委員	<p>20 年が 30 年というように 10 年程度時期が延びるだけではないか。</p>
委員	<p>これからどんどん人が減っていく。そうしたときに西武中学校の建替えをどのように考えるのか。</p>
委員	<p>西武中学校の建替えは、市の計画だとこの 10 年のうちに進めることとしている。</p>
委員	<p>その次の西武中学校の建替えはどうするのか。</p>
委員	<p>野田中学校の 30 年後の話をする前に 60 年後の西武中学校の話をするのか。</p>
委員	<p>いつかは学校を壊すと考えるとそうなると思う。</p>
委員	<p>そうすると、どこの学校の話もできなくなってしまう。いつかはどこの学校も建替えが必要となる。</p>
委員	<p>それはその時代を生きる人達が考えればよいではないか。アイデアを出して行けばよいではないか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	今、私たちはそのアイデアを出すために集まっている。
委員	だから 10 年後をどうするかを考えなくてはならない。この公民館がなくなったらどこへもっていくのか。
事務局	計画上は、西武地区の公民館は現在の場所で建替えとしている。
委員	水害の時はどうするのか。コミュニティセンターを西武中学校の場所に造れば駅前が良くなると思う。西武中学校を建て替えると駅前の開発ができなくなってしまう。中学校に通うには 3 年間である。広い目でまちを見なくてはいけない。
事務局	本日の議事の中で、今のような議論をいただくのは、次第の（４）になるかと思う。一つひとつの議事にそって進めることにより、議論が整ってくるのではないかと考えているので、進行にご協力いただきたい。
委員	<p>（２）「新たな学校のイメージに」に関することについて</p> <p>冷暖房について、床暖房は検討しているか。家庭では暖房費が節約になると聞いている。校舎を新しく造るのであれば検討してもらいたい。屋内運動場にも備えても良いかと考える。</p>
事務局	現段階では床暖房の検討はしていない。家庭と学校では環境が異なるため、効果が出るか一概に言えないと考えられるが、今後検討していきたいと思う。
委員	ヒーターだと部屋の上の方から暖かい空気がでてくるので頭がポーっとするが、床暖房だと上履きを履いていても下の方から暖まるので良いのではないかと考える。
委員	是非検討していただきたい。

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>良い中学校ができそうだというイメージができた。検討中とのことだがプールの廃止について確認したい。民間施設の活用という近所の施設が思い浮かぶ。スイミングスクールも現在は子どもがいるので経営が成り立っているが、子どもが少なくなってしまうスイミングスクールがなくなってしまったときはどうするのか。また、かつて消防団員をしていたが、万が一火災となった時は学校のプールの水が水源になるもあるので、学校のプールがなくなってしまったときに火事の時の対応はどうするのか気になる。近隣の人も水源が身近にあった方が安心だと思うので、プールに対する考え方を詳しく聞きたい。</p>
事務局	<p>これから検証を進めていくことであるので、今の段階ではどこの民間施設を活用させてもらうのかということは決まっていない。他市の事例によると、複数の学校で民間のプールに委託をして水泳指導をしてもらっているところがある。当然、学校からの移動のことも含めて委託の費用がかかるが、それぞれの学校でプールを持ち続けていくことと比較すると費用が安価となっている。また、学校でプールの授業を行う場合は、先生方が指導に当たることとなるので安全性の確保が大事になってくる。そういった点で民間に委託して専門の方に指導をってもらうことで学校の負担が軽減され、しっかりとした指導を受けられるため教育面でも効果があるということが確認されている。市が委託する事業であるので市が責任を担うことはもちろんだが、委託先にも安全性の確保をしっかりと取り組んでもらうこととなる。こうした点で検討する余地があるのではないかとということでお示しをさせていただいた。この案が実現すれば、プールの維持管理にかかるコストを節約でき、その分を教育環境の充実に振り向けることができるのではないかと考えられる。</p>
委員	<p>学校のイメージということを示されたことは分かるが、西武中学校でいうと、屋内運動場は引き続き使うとして、あとは全部建て替えるということで今の校舎がある場所を中心に建てるとしたときに、何階建てとなるのか、普通教室をいくつ設けるのか、特別教室はいくつ設けるのかというようなものが示されると想定していた。照明がLEDになるとかバリアフリーであるとかということは、こういった施設を造るかということが決まった次の段階のことではないかと思う。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>プールについて説明があったが、これは新しく学校を造るときにどうしていくのか検討していくものと理解した。例えば西武中学校のプールであれば多少修理が必要なのであろうが、先の照明のことなど、附属品のようなことを示すよりも校舎本体のことがイメージできればよかったと思う。</p> <p>基本的な学校のイメージとして、建物としてはこれまでの学校と大きく変わることはないのではと考えている。10年後であれば、その時の教育の指導の仕方によって必要な教室は変わってくる。現在の想定では統合をする時期のクラス数は12クラスを見込んでいるため、それに必要な教室の整備、特別教室の整備、その時点での特別支援学級、あるいは通級指導教室といった教室が必要になると考えている。これらにより教室の数、校舎全体の規模というものが決まってくるものであり、計画では第1期の後半に設計に取り掛かることとしているため、その時に必要となる教室の数、求められる設備などを良く調べて設計に活かしていくものと考えている。</p>
委員	<p>具体的な設計などに取り組む段階で、この検討会議があるかどうかは別として、市民の要望などを届けられる仕組みはあるのか。設計ができた結果を示されるだけでなく、設計に対する意見を伝達することはできるのか。</p>
関係部局	<p>現時点では、設計の段階で意見を募る機会を設けるかどうかはこれから検討する。</p>
委員	<p>資料5-1で、床面積が今の野田中学校と同じくらいということであるので、教室数なども同じようなものと思う。1学年4クラスとか、可能であれば何か良い施設が設けられるかということかと思う。</p>
委員	<p>防災の関係として、去年の台風19号の時に仏子地区では避難所は西武中学校と仏子小学校となっていた。その時の対応に問題があったので、仏子地区の4人の区長が西武中学校と仏子小学校の校長先生に会って防災の時の設備について保管している場所を見せてもらって確認をした。確かに物はあって、リストもできているが、山積みになっていたり他の物も一緒になっているところもあるので、新しく学校を造るときには、学校に防災倉庫を設けることも検討してほしい。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>資料 5-3 の中に、防災を考慮した施設配置ということがある。先ほど、住民の意見を聴く機会があるのかということで、特にその機会というのは、今まさに言われたようなこと、またはP T Aの皆さんが利用する施設、地域と学校の交流スペースなどといった機能については、住民の方々の意見を十分に聴いていきたいと考えている。ただ、先ほど教育委員会からの回答は、基本的には学校は教育を基本としている施設であるので、まずは教育を中心に設計をさせていただき、そこにプラスアルファとして防災、地域との交流、P T Aの活動などについてご意見を聴く機会について、特に防災については、地域の方の意見を聴きながら進めていきたいと考えている。現在、防災備品の倉庫の機能が十分に整備されていない学校もあるので、こうした点も新設の学校については考えなければならない機能であり、危機管理課とも調整を進めていきたいと考えている。</p>
委員	<p>これは西武中学校を建て替えるときのイメージと考えるが、野田中学校に5億円をかけた場合はどうなるのか。</p>
事務局	<p>計画について委員の皆様を検証していただくために様々な資料を提供している。もし、検討会議の調整の中で野田中学校の資料が必要ということが検討会議としてまとまったときにそれに応える資料を提供させていただくものと考えている。市としては、西武中学校に統合するという計画についての検証をお願いしているので、現段階では今回お示しした資料を基に検証を進めていただきたいと考えている。このため、只今のご質問に対する資料は現在のところ持ち合わせていない。</p>
委員	<p>本日の資料は西武中学校ではなく、西武地区の中学校を建て替えた時のイメージである。野田中学校を建て替えれば同じことができるかもしれないが、現在の野田中学校を活用するということだとそもそも話が違ってしまおうと思う。</p>
委員	<p>最終的には請願書などを出して計画を見直してもらえないのか。</p>
委員	<p>そういったことは、只今の議題ではなく次の議題で討議する予定である。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	議題を一つずつ整理していかないと話し合いが進まなくなってしまう。
委員	野田中学校を活用するシミュレーションはないということか。
委員	シミュレーションがあるかないかということではなくて、野田中学校を改修するということは話のベースが違うということである。バリアフリーなど施設の機能向上は建替えの時でなければできないものとする。
委員	できないだろうか。
委員	野田中学校を 6 億円かけて改修する場合、どういった内容の工事ができるかという資料の提供を求める考えなのか。その資料の提供を受けて何を検討するというのか。
委員	前回の会議で皆が賛成して中学校の統合について検討すると決めたのではなかったか。
委員	統合を進めると決めたが、統合する場所は決まっていない。
委員	そのような統合時の課題については、本日の会議の議題（４）で意見交換をするとしている。今は議題（２）がテーマであるので、議事に沿って進行を進めたい。新しい学校のハード面について説明を受けたが、今後、ソフト面についても検討を重ねていくこととしているので、引き続き意見交換に取り組んでいきたいと思う。
委員	<p>（３）通学上の課題に関することについて</p> <p>資料で通学路を示されたが、実際には生徒たちは自分でルートを選んでいると思う。</p>
委員	西武中学校側の通学路について、中橋から南に進む道が通学路となっているが、この道は路側帯がなく踏切の手前などはとても狭い。中学校は通学路として認めているのか。金子坂から下ってきて武蔵野音楽大学に入って

発 言 者	発 言 内 容
	<p>いく道のところは歩道が切れている。こういったところは危険ではないかと思う。学校に確認すべきことであるかもしれないが、気になった点である。野田中学校側の通学路についても便宜的に定めているものと思う。新光の消防署の近くのT字路あたりから農道があり、畑の中を進んで保善高校のグラウンドのところに出る道を生徒が通っているが、ここは通学路となっていないようである。仮に通学に使ってよいということになっているのだろうか。この道は区長会が砂利を入れるなどをして子どもたちが通りやすくなるようにしたこともあると聞いている。中学校に確認すべきことなのであろうが、中学校の通学路は意外と雑駁であるように思う。こういう機会に見直すのもよいのかと考える。小学校は通学班で決まった道をとるので、安全な道を指定していると思う。</p>
関係部局	<p>これは学校からの情報提供に基づいて作成したものである。只今の発言はご意見として承る。</p>
委員	<p>地図に示している通学路は1年生が最初のころに参考とするように思う。慣れてくると自分で通りやすい道や友達と一緒に通る道をそれぞれ探しているのではないだろうか。</p>
委員	<p>事故があったときなどの対応のために、一応指定しているものなのだと思う。</p>
委員	<p>西武中学校側の通学路が通ってよい部分が随分と多いように感じた。安全な道をよく調べてもう少し絞り込んだほうが良いように思う。西武中学校に統合するにあたっては、通学路の指定を精査したほうが良いのではと考える。</p>
委員	<p>小学生は通学路をまとまって通るので、しっかりと指定をしたほうが良いだろうが、中学生は、友達と広がって歩いたりすることもあるので、あまりまとまって通らないほうが地域の方々にとっても良い場合もあるのではないだろうか。</p>
委員	<p>そういった考えもあるが、もともとの設定としては、ここが安全だから通</p>

発 言 者	発 言 内 容
関係部局	<p>ってほしいというルートは示しておく必要があると考える。 ご意見として承る。</p>
委員	<p>通学路に関しては多くの委員から意見が出されていると思う。統廃合に関わらず、危険なところは是非安全にしていきたい。</p>
委員	<p>通学路に関しては統廃合に関わらず安全を確保しなければならないものであるため、市、教育委員会と協力し合って話し合っていきたいと考える。</p>
委員	<p>(4) 統合時の課題に関すること</p> <p>統合時の課題に関することについて意見交換に入るにあたり、個人的な考えを述べたいと思う。野田中学校はまだ使えるので使っていききたいという意見が多くある。市の計画では10年後に西武中学校を建て替えたうえで統合するとしており、その時は西武中学校に生徒を通わせながら建て替えを行うとしているが、それは非常に危険なのではないかという意見と、10年後まで西武中学校の生徒数が少ないことや部活が少ないということは何とか救えないだろうか、という意見があるのも事実である。このため、3年後なり4年後に西武中学校と野田中学校を野田中学校に統合できないかと考える。そうすると、西武中学校はすべてが空くこととなるので、その間に西武中学校の建て替えを行うようにして、山側の斜面の安全対策などもしっかりとさせていただいて、西武中学校に新しい校舎ができた段階で10年後に西武中学校に移ればよいのではないかと考えている。教育委員会からすると困難な考え方かもしれないが、生徒数が少ないという現状を救えるかもしれないし、建替えにあたって工事のダンプカーなどが通ることに対する安全も確保できるのではないかと考える。野田中学校を活用しながら西武中学校を建て替えるという案を提案したいと思う。まず、統合の時期について、市の計画では10年後となっている。また、西武中学校を使いながら建て替えるということになっている。これらのことについて、委員の皆さんの意見を聞きたいと思う。</p>
委員	<p>いい意見だとは思いますが、もっとグローバルに考えて、西武地区をどういうまちにしていくのか、駅前をどうするのか、西武のまちのイメージを考え</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>ると、西武中学校の場所にコミュニティセンターを持っていくことを思考して、野田中学校を上手に使っていければよいのではないかと思う。通学区についても、牛沢町の近辺は黒須中学校にするなど、学校区の見直しについても統合の時期に考えていくことで、野田中学校に通う生徒数を調節できると思う。いろいろな面で仏子駅近辺をいかに開発していくのか、そのためにコミュニティセンターを造っていくことを考えたい。そのうち西武小学校と仏子小学校の統合もあるが西武小学校は川に近いので問題が起きるような気がする。これから子どもが減ってくるのでグローバルに考えていきたいと思う。通学区の見直しについて、ある保護者に聞いたら地区によっては黒須中学校と西武中学校を選べるようになっていたとのことであった。こうしたことにより野田中学校に通う生徒を少なくすることができるのではないか。バスの利用についても、スクールバスを通すには大変な費用が掛かる。駅からのバスの定期代を市が出すようにすればお金がかからないのではないか。このようにすれば統合がうまくいくのではないか。10年間は野田中学校を使って様子を見ていけばいいのではないかと考える。</p>
委員	<p>10年間は今の西武中学校の生徒が野田中学校に通うということか。</p>
委員	<p>野田中学校に統合して様子を見るのが良いと思っている。そして西武中学校の場所にコミュニティセンターとして災害拠点を造って、まちを活性化してもらいたい。もう少しグローバルに考えていきたい。西武中学校の場所で学校を建て替えるとまちが栄えなくなってしまうと思う。</p>
委員	<p>一旦野田中学校に統合する意見に賛成である。野田中学校に西武中学校を統合して、生徒の交流を深める環境をなるべく早くつくり、その間に西武中学校を建て替えて、新しくなった学校に皆が通えるということが望ましいと考える。将来も野田中学校を活用していくという意見もあったが、そのメリットが思い浮かばない。コミュニティセンターを駅前に造るメリットがあるのか。今の公民館の場所が危険というのであれば、野田中学校の場所にコミュニティセンターを造っても同じではないかと考える。</p>
委員	<p>一旦野田中学校に統合する意見に賛成である。前回の会議で中学校を統合</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>するということについては意思疎通が図られて、この会議に5回参加しているが、西武中学校に統合することを前提に話し合うのか、まだ野田中学校に統合するということがあるのか、どちらになるのかわからなくなることがある。ここをはっきりさせないと話し合いが難しくなってしまうのではないかと思う。そのため、本日事務局から新しい学校のイメージの説明があったが、実際に10年後に統合すると考えた時に保護者になる可能性が高い者であるが、正直なところどちらの学校になってもよいと考えている。どちらになったとしても子どもたちは一生懸命通うことになる。自分の家から近いから是非野田中学校にしてほしいとか、近くないから西武中学校は嫌というのではなく、西武中学校に統合できる知恵を出し合おうというのであれば、そういう気持ちでこの回に臨みたいと思っている。西武中学校への統合を目指すので良いのではないかと考えている。</p> <p>教育上のことでより良くなるアイデアが出てくるようであれば、どちらの学校になってもよいのではないかと考えている。良い学校づくりを進めてほしい。建設に関わる仕事で設備を担当しているので、学校に関するいくつかの工事に携わったことがあり、もともとの校舎を解体して建て替える工事で、学校を運営しながら工事を進めてきたこともある。技術的には生徒が通いながら工事をするのは難しいことではない。西武中学校に生徒が通いながら建て替えることは可能だと考える。問題があるとすれば解体工事の時に音が出てしまうことがあるが、学校を使いながら建て替えは技術的に可能であり、生徒に迷惑をかけることは極力少なくできると思う。工期も鉄筋コンクリートで4階建てとした場合には1~1年半程度となるのではないかと考える。技術的な参考としていただければと思う。このため、一度野田中学校に行くこともよいとは思いますが、この計画通り西武中学校を使いながら建て替えることも問題はないと思う。</p>
委員	<p>3年後に一度西武地区の中学生をまとめるという意見に賛成である。個人的には来年度にでも一緒になればよいと思っている。統廃合の話題について中学校にばかりフォーカスしているが、仏子小学校の場所は売却でよかったか。</p>
事務局	<p>計画では売却としている。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	西武小学校の新しい校舎のイメージは今日説明を受けた新しい学校のイメージとおおよそ同じと考えてよいか。
事務局	ベースは同様のものとなると考えている。
委員	野田地区の方は、野田中学校という名前を残したいのか、野田中学校の場所を残したいのか、仏子地区の者だと分からない。もし、野田中学校の場所を残したいのであれば、西武小学校が避難場所として機能しなかったこともあるので、野田中学校のところに西武小学校が移ったとしても仏子地区の人は何とか通うこととなる。こうした視点もあるのかなど考える。
委員	時間の都合もあるので本日の意見交換はここまでとさせていただく。委員の皆さんは次回に向けて意見をまとめてきていただきたい。3年後か4年後に野田中学校に統合という考えが会議としてまとまれば、それに対する資料などを事務局に求めていきたいと考えていたが、大きな問題であるので、話し合いを続けていきたい。今の段階では10年後に西武中学校に統合するということについて検討をするものだと思っている。なお、本日欠席の委員から意見を書面いただいているので一読いただきたい。
事務局	次回の検討会議も前半は事務局が提供する資料について説明や意見交換をしたうえで、本日の意見交換の続きを進めていただければと思う。様々な意見があるが、市の考えとしては計画を進めていくことについての議論をしていただければと考えている。本日の会議の後半部分については会長のお考えのもとに会議を進めていただいているという認識でいるので、市のほうからその議論について関与するものではないと思っている。市としては10年後に西武中学校に統合するという計画について議論をしていただければと考えている。今の議論の中で参考にしなければいけないということについては、計画策定の経過を説明したが、市の計画の原案の段階では3年後に西武中学校に統合することとしていた。中学校を統合する必要があるということについては、この会議の議論の中で統合の必要性を共通の認識としていただいた経過と同じものである。なおかつ急がなければならないというのが最初の案であった。これは現在の生徒の皆さんにより良い

発 言 者	発 言 内 容
	<p>環境を整えたいと考えたからである。この案をもとに地区での説明会などに臨んだところ様々のご意見をいただいた。したがって地域のご理解がいただけない案を強要することは市としては選べないものである。10年間程度は西武中学校の生徒数がそれほど落ち込まないことも背景にありながら、統合の時期を延期したというのがこれまでの経過である。市としてはいち早く生徒により良い教育環境を与えるためには急いだほうが良いであろうという考え方はもともと持っていた。この点については委員の皆さんから急いだほうが良いのではないかという意見があったのと同様であるが、地域の意見としてまとまるまでの検討期間を想定して現在の計画としたものである。したがって地域での意見がまとまるのであれば、一刻も早く生徒により良い環境を与えていきたいというのが市の考えである。</p>
委員	<p>次回の検討会議で、本日の続きの意見交換をさせていただく。</p>
事務局	<p>(5) その他 令和2年度の上半期の予定は資料5-5の通りとさせていただく。令和2年度の下半期は施設の利用状況などの都合を踏まえ水曜日で調整を進める。</p>
事務局	<p>以前に委員から要望のあった、西武中学校と野田中学校の校舎の見学については、3月15日午後に設定させていただく。詳しい予定は後日通知する。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p style="text-align: center;">令和2年 2月 25日</p> <p>会 長 の 署 名 <u>吉 田 賢 紀</u></p>	

